

第 55 回食品産業技術功労賞（マーケティング部門）を受賞しました

ヤマザキビスケット株式会社（本社：東京都新宿区）は、この度、食品産業新聞社が主催する「第 55 回食品産業技術功労賞（マーケティング部門）」を受賞しました。

当社は 1970 年の設立以来、「価値ある製品の提供」をモットーに、数々のロングセラー製品を市場に投入してまいりました。2016 年 9 月より商号を「ヤマザキビスケット株式会社」に変更し、それと同時にクラッカーブランド「ルヴァン」が誕生。ルヴァン発売から今日まで、改良を重ねたどり着いた「ルヴァンクラッカー（プライム・全粒粉・クラシカル）」を、よりお客様に身近に感じていただくべく、2022 年 3 月から「#クラッ活（日常にクラッカーという選択肢がある生活のこと。）」のもと、食の多様化やライフスタイルの変化に合わせて、クラッカーの新しい楽しみ方を発信してきました。

本年の「第 55 回食品産業技術功労賞（マーケティング部門）」において、当社の『「クラッ活！」の取り組みによるクラッカー市場への貢献』が評価され、受賞となりました。今回の受賞を励みに、今後も「ルヴァン」を通じて、お客様の食卓や日常に“手軽で豊かな時間”をお届けしてまいります。



ルヴァンクラッカー プライム・全粒粉・クラシカル



日常にクラッカーという選択肢がある生活を提案。HP や SNS でのレシピ紹介、店頭やイベントでの喫食シーン提案コーナーの展開をはじめ、当社がスポンサーの「J リーグ YBC ルヴァンカップ」を通じた活動でクラッカーの新しい価値を生活の中に広げています。また、クラッカーの喫食シーンをさらに広げるべく便利な 6 枚パックを新たに発売しました。



SNS を活用したレシピ投稿等のキャンペーン実施



店頭やイベントで「クラッ活」提案



J リーグ YBC ルヴァンカップを通じた活動